

令和4年度 栃木県中学校春季体育大会水泳競技大会 要項

1. 日 時 7月 1日（金）・ 2日（土） 雨天決行
8時10分受付完了（学校受付及び競技役員受付）

2. 会 場 日環アリーナ屋内水泳場

3. 参加資格

栃木県中学校体育連盟の学校に在学し、本大会要項の申込規定を満たした者とする。参加生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし本大会代表者会議まで（※）日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た者についてはこの限りではない。また、連携校との生徒による混成は認めない。

4. 競技方法

- (1) 学校対抗
(2) 学年別タイム決勝（参加選手数が少ない種目は、他学年・男女の合同競技もあり得る。）

5. 種目ならびに競技順序

1日目＜7月 1日（金）＞		2日目＜7月 2日（土）＞	
女子 800m・男子 1500m	自由形	女子 200m・男子 200m	個人メドレー
女子 200m・男子 200m	自由形	女子 400m・男子 400m	自由形
女子 50m・男子 50m	自由形	女子 100m・男子 100m	バタフライ
女子 400m・男子 400m	個人メドレー	女子 100m・男子 100m	自由形
女子 200m・男子 200m	バタフライ	女子 100m・男子 100m	背泳ぎ
女子 200m・男子 200m	背泳ぎ	女子 100m・男子 100m	平泳ぎ
女子 200m・男子 200m	平泳ぎ	女子 4×100m・男子 4×100m	メドレーリレー
女子 4×100m・男子 4×100m	フリースタイル		

6. 申込規定

(1) 制 限

- ①各校各学年1種目3名以内、1人2種目（リレー種目を除く）以内
- ②標準記録を突破した者
 - ・各地区大会で予選、決勝を問わず別紙「令和4年度栃木県中学校春季水泳競技大会参加標準記録」（1/100秒は切り捨て）を突破した者。地区大会は、6月21日（火）（Web-SWMSYS 申込〆切）以前に行うこと。
- ③リレー種目についての規定
 - ・各種目で各学年、男女1チームずつ出場できる。
 - ・学年の違う選手でチームを編成してもかまわないが、その場合は、メンバー内の最高学年での出場しか認めない。
 - ・一度出場した選手が同種目において別の学年で出場することは認めない。
 - ・大会申込の段階で、リレー種目の選手及び補欠選手の登録をすること。（1種目6人以内）

(2) 方 法 (手 順)

①Web-SWMSYSによる申し込み…6月21日（火）（必着 各地区主任または各校水泳部顧問） 各中学校顧問は、地区予選大会突破者を（※）日本中学校体育連盟ホームページ上にあるWeb-SWMSYSで申し込むこと。なお、地区でまとめて申し込む場合もあるので、地区大会代表者会にて確認すること。（不明な点は地区主任、または事務局に相談のこと。）
②県大会競技役員の提出…6月20日（月）（各地区主任→審判長） 各地区主任は、各地区の競技役員配置案を所定のフォーマット（フォーマットは大内中：川島崇弘まで）を通して、メールで提出する。なお代表者会議当日に最終役員案を決定する。
②大会申込書の提出…代表者会議まで 別紙「令和4年度春季体育大会（水泳競技）県大会申込書」（後日配布）を各地区主任に提出する。作成するに当たって、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページにおける氏名・学校名・学年・写真等の掲載の可については、本人及び保護者の同意を得ておくこと。 <u>代表者会議までに必要書類が届けられなかったり、所定の手続きができなかったりした場合、原則として大会への参加は認めない。</u>
③会場使用費の支払い…大会当日 会場使用費を学校ごとにまとめて大会本部に納める。
④各地区主任による手続き…6月23日（木）（代表者会議にて） 各地区主任は、参加校分の大会申込書を代表者会議に持参すること。

(3) 代表者会議……各地区代表（原則として各地区2～3名）

①日 時 6月23日（木） 13：30～

②場 所 日環アリーナ第3会議室

(4) そ の 他

①役員の登録

・大会運営上、原則として、参加選手が10名以上の学校については2名以上、10名未満の学校については1名以上の役員を登録すること。

・役員の登録がない、または大会の際に役員がいない学校の参加は認めない。この役員には学校職員があたる。（規定厳守！）

②エントリータイムについての規定

・エントリータイムはすべて50mプール（長水路）のタイムに修正する。

（25mプール（短水路）のタイムの場合には50mにつき1秒をプラスする）

7. 入賞校の決定

順位により得点をし、合計点で決定する。1位7点、2位5点、3位4点……6位1点とし、（リレー種目は、その倍得点）同点の場合、次の手順で順位を決定する。

(1) リレー種目による得点の多い学校

(2) 入賞者の多い学校（リレー種目は4人とする）

(3) 1位の数

(4) 2位の数（以下6位までこれにならう）

8. 表 彰

(1) 個人種目 各種目上位3位まで賞状を授与。

(2) 団体総合 男女とも6位まで賞状を授与する。なお、優勝校には優勝旗・楯を、準優勝校にはカップを授与する。また、3年リレー種目の優勝校に楯、1・2年リレー種目の優勝校にトロフィーを授与する。

9. 競技規定 2022年度 〔勸〕日本水泳連盟競泳競技規則を適用する。

10. そ の 他

(1) 大会当日の申込変更は認めない。ただしプログラム編成ミスや印刷ミスの場合は除く。

(2) 競技役員（学校の引率者）がいない場合、選手の出場を自動的に停止させる。

(3) 大会参加校は、選手・役員とも開・閉会式に参加する。大会総務（本部）に無断で参加しなかった場合、本大会での記録を抹消し、次回の大会から参加を認めない。

(4) 本大会において県大会の標準記録を突破できなかった場合に、監督に説明を求めることもある。

(5) 標準記録、申込書の様式については、別紙を必ず参照すること。（別紙）

(6) 申込書には必ずフリガナをつけること。

(7) 中学生としてふさわしくない行動などについては、大会総務により厳重に注意し、それでも改善されない場合は、出場停止とする。

11 安全対策

大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル及びEAPシート」に則り適切に対応する。また、新型コロナウイルス感染拡大予防に関しては、栃木県中学校体育連盟主催事業「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。

令和4年度 栃木県中学校総合体育大会水泳競技大会 要項

1. 日 時 7月28日(木)・29日(金) 雨天決行
8時10分受付完了(学校受付及び競技役員受付)

2. 会 場 日環アリーナ屋内水泳場

3. 参加資格 春季体育大会と同じ

4. 競技方法

- (1) 学校対抗とする。
(2) 予選・決勝(800m自由形・1500m自由形・リレー種目は、タイム決勝。)
(予選・タイム決勝の参加選手数が少ない種目については、男女の合同レースもあり得る。)

5. 種目ならびに競技順序

1日目<7月28日(木)>				2日目<7月29日(金)>			
女子200m・男子200m	自由形	予選		女子200m・男子200m	個人メドレー	予選	
女子50m・男子50m	自由形	予選		女子400m・男子400m	自由形	予選	
女子400m・男子400m	個人メドレー	予選		女子100m・男子100m	バタフライ	予選	
女子200m・男子200m	バタフライ	予選		女子100m・男子100m	自由形	予選	
女子200m・男子200m	背泳ぎ	予選		女子100m・男子100m	背泳ぎ	予選	
女子200m・男子200m	平泳ぎ	予選		女子100m・男子100m	平泳ぎ	予選	
女子800m・男子1500m	自由形	タイム決勝		女子200m・男子200m	個人メドレー	決勝	
女子200m・男子200m	自由形	決勝		女子400m・男子400m	自由形	決勝	
女子50m・男子50m	自由形	決勝		女子100m・男子100m	バタフライ	決勝	
女子400m・男子400m	個人メドレー	決勝		女子100m・男子100m	自由形	決勝	
女子200m・男子200m	バタフライ	決勝		女子100m・男子100m	背泳ぎ	決勝	
女子200m・男子200m	背泳ぎ	決勝		女子100m・男子100m	平泳ぎ	決勝	
女子200m・男子200m	平泳ぎ	決勝		女子4×100m・男子4×100m	メドレーリレー	タイム決勝	
女子4×100m・男子4×100m	フリーリレー	タイム決勝					

6. 申込規定

(1) 制 限

- ①各校1種目3名以内、1人2種目(リレー種目を除く)以内
②標準記録を突破した者
・各地区大会で予選、決勝を問わず別紙「令和4年度栃木県中学校総体育大会水泳競技大会参加標準記録」(1/100秒は切り捨て)を突破した者。地区大会は、7月20日(水)(Web-SWMSYS申込〆切)以前に行うこと。
③リレー種目についての規定
・各種目で、男女1チームずつ出場できる。
・大会申込の段階で、リレー種目の選手及び補欠選手の登録をすること。(1種目6人以内)

(2) 方 法

①Web-SWMSYSによる申し込み…7月20日(水)正午(必着 各地区主任または各校水泳部顧問) 各中学校顧問は、地区予選大会突破者を(※)日本中学校体育連盟ホームページ上にあるWeb-SWMSYSで申し込むこと。なお、地区でまとめて申し込む場合もあるので、地区大会代表者会にて確認すること。(不明な点は地区主任、または事務局に相談のこと。)
②県大会競技役員の提出…7月20日(水)正午(各地区主任→審判長) 各地区主任は、各地区の競技役員配置案を所定のフォーマット(フォーマットは大内中：川島崇弘まで)を通して、メールで提出する。なお代表者会議当日に最終役員案を決定する。
②大会申込書の提出…代表者会議まで 別紙「令和4年度総合体育大会(水泳競技)県大会申込書」(後日配布)を各地区主任に提出する。作成するに当たって、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページにおける氏名・学校名・学年・写真等の掲載の可については、本人及び保護者の同意を得ておくこと。 <u>代表者会議までに必要書類が届けられなかったり、所定の手続きができなかったりした場合、原則として大会への参加は認めない。</u>
③会場使用費の支払い…大会当日 会場使用費を学校ごとにまとめて大会本部に納める。
④各地区主任による手続き…7月21日(木)(代表者会議にて) 各地区主任は、参加校分の大会申込書を代表者会議に持参すること。

(3) 代表者会議・・・各地区代表（原則として各地区2～3名）

①日 時 7月21日（火） 9：00～

②場 所 栃木県学校給食会会議室

(4) そ の 他

①役員の登録

・大会運営上、原則として、参加選手が10名以上の学校については2名以上、10名未満の学校については1名以上の役員を登録すること。

・役員の登録がない、または大会の際に役員がいない学校の参加は認めない。この役員には学校職員があたる。（規定厳守！）

②エントリータイムについての規定

・エントリータイムはすべて50mプール（長水路）のタイムに修正する。

（25mプール（短水路）のタイムの場合には50mにつき1秒をプラスする）

7. 入賞校の決定

順位により得点をし、合計点で決定する。1位11点、2位9点、3位8点・・・10位1点とし、（リレー種目は、その倍得点）同点の場合、次の手順で順位を決定する。

(1) リレー種目による得点の多い学校

(2) 入賞者の多い学校（リレー種目は4人とする）

(3) 1位の数

(4) 2位の数（以下10位までこれにならう）

8. 表 彰

(1) 個人種目 各種目上位3位まで賞状を授与。

(2) 団体総合 男女とも6位まで賞状を授与。なお、優勝校には優勝旗・カップ・楯を、準優勝校にはカップを授与する。またリレー種目の優勝校にも楯を授与する。

9. 競技規定 2022年度 〽日本水泳連盟競泳競技規則を適用する。

10. そ の 他

(1) 当日の申込変更は認めない。ただしプログラム編成ミスや印刷ミスの場合は除く。

(2) 競技役員（学校の引率者）がいない場合、選手の出場を自動的に停止させる。

(3) 大会参加校は、選手・役員とも開・閉会式に参加する。大会総務（本部）に無断で参加しなかった場合、本大会での記録を抹消し、次の大会から参加を認めない。

(4) 本大会において県大会の標準記録を突破できなかった場合に、監督に説明を求めることもある。

(5) 標準記録、申込書の様式については別紙を必ず参照すること。（別紙）

(6) 申込書には必ずフリガナをつけること。

(7) 本大会で全国大会及び関東大会出場者を決定する。全国大会及び関東大会大会についての事務処理を本大会中に行うため、全国大会、関東大会に出場する可能性のある場合、予め引率者・宿泊の有無・弁当注文の有無等を決めて大会に臨むこと。なお、引率者・選手が宿泊して関東大会・全国大会に参加する場合、必ず大会事務局が斡旋する宿泊の手続きをすること。

(8) (7) のような事情があるため、本大会の引率はできるだけ2日間とも同じ職員があたるようお願いしたい。（引率者が同じでない場合、必ず連絡が取れるようにしておくこと）

(9) リレー種目で3位以内に入った学校に全国大会出場権を得た者がいた場合は、全 競技終了後にその者を除いたメンバーでタイムを測定し、4位以降の学校の正式記録と比較し、上位のチームを関東大会出場とする。（全国大会出場者が多い場合、 エントリーメンバー以外でもタイム測定に参加できる。）ただしリレー種目で全国 大会出場権を得た学校は、同種目での関東大会出場はできない。

(10) 中学生としてふさわしくない行動などについては、大会総務により厳重に注意し、それでも改善されない場合は出場停止とする。

(11) 順位決定が必要な場合（決勝進出者）は、抽選により決定する。関東大会出場権については、該当者と事務局の相談の上、代表決定レースを実施する。

(12) 予選種目の出場者数が、決勝進出者人数（10名）に満たない場合、予選レースは行わない。その際監督の申し出があれば、決勝着順とは関係なくその日のレース終了後に全国大会の参加資格を得るためのタイムレースを行なうことができる。（1回のみ）

(13) 本大会は、全国中学校水泳競技大会・関東中学校水泳競技大会の予選を兼ねている。そのため原則として、全国大会・関東大会の参加を本大会の出場の条件とする。

11 安全対策

大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル及びEAPシート」に則り適切に対応する。また、新型コロナウイルス感染拡大予防に関しては、栃木県中学校体育連盟主催事業「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。

令和4年度 栃木県中学校新人体育大会水泳競技大会 要項

1. 日 時 10月15日(土) 雨天決行
8時10分受付完了(学校受付及び競技役員受付)

2. 会 場 日環アリーナ屋内水泳場

3. 参加資格 春季体育大会と同じ

4. 競技方法

- (1) 学校対抗とする。
- (2) すべてタイム決勝で行う。

5. 種目ならびに競技順序

午前		午後	
女子 800m・男子 1500m	自由形	女子 200m・男子 200m	個人メドレー
女子 200m・男子 200m	自由形	女子 400m・男子 400m	自由形
女子 50m・男子 50m	自由形	女子 100m・男子 100m	バタフライ
女子 400m・男子 400m	個人メドレー	女子 100m・男子 100m	自由形
女子 200m・男子 200m	バタフライ	女子 100m・男子 100m	背泳ぎ
女子 200m・男子 200m	背泳ぎ	女子 100m・男子 100m	平泳ぎ
女子 200m・男子 200m	平泳ぎ	女子 4×100m・男子 4×100m	メドレーリレー
女子 4×100m・男子 4×100m	フリーリレー		

6. 申込規定

(1) 制 限

- ①各校1種目3名以内、1人2種目(リレーを除く)以内
- ②標準記録を突破した者
 - ・各地区大会で予選、決勝を問わず別紙「令和4年度栃木県中学校新人水泳競技大会参加標準記録」(1/100秒は切り捨て)を突破した者。地区大会は、9月14日(火)(Web-SWMSYS申込〆切)以前に行うこと。
- ③リレー種目についての規定
 - ・各種目で、男女1チームずつ出場できる。
 - ・大会申込の段階で、リレー種目の選手及び補欠選手の登録をすること。(1種目6人以内)

(2) 方 法

①Web-SWMSYSによる申し込み…10月5日(水)(必着 各地区主任または各校水泳部顧問) 各中学校顧問は、地区予選大会突破者を(〆)日本中学校体育連盟ホームページ上にあるWeb-SWMSYSで申し込むこと。なお、地区でまとめて申し込む場合もあるので、地区大会代表者会にて確認すること。(不明な点は地区主任、または事務局に相談のこと。)
②県大会競技役員の提出…10月4日(火)(各地区主任→審判長) 各地区主任は、各地区の競技役員配置案を所定のフォーマットを通して、メールで提出する。(フォーマットは大内中：川島崇弘まで)なお代表者会議当日に最終役員案を決定する。
②大会申込書の提出…代表者会議まで 別紙「令和4年度新人体育大会(水泳競技)県大会申込書」(後日配布)を各地区主任に提出する。作成するに当たって、本大会のプログラム及び報道発表並びにホームページにおける氏名・学校名・学年・写真等の掲載の可については、本人及び保護者の同意を得ておくこと。 <u>代表者会議までに必要書類が届けられなかったり、所定の手続きができなかったりした場合、原則として大会への参加は認めない。</u>
③会場使用費の支払い…大会当日 会場使用費を学校ごとにまとめて大会本部に納める。
④各地区主任による手続き…10月6日(木)(代表者会議にて) 各地区主任は、参加校分の大会申込書・地区大会結果を代表者会議に持参すること。

(3) 代表者会議…各地区代表が参加する。(原則として各地区2～3名)

- ①日 時 10月6日(木) 13:30～
- ②場 所 宇都宮市立宮の原中学校会議室

(4) その他

① 役員の登録

- ・ 大会運営上、原則として、参加選手が10名以上の学校については2名以上、10名未満の学校については1名以上の役員を登録すること。
- ・ 役員の登録がない、または大会の際に役員がいない学校の参加は認めない。この役員には学校職員が当たる。(規定厳守！)

② エントリータイムについての規定

- ・ エントリータイムはすべて50mプール（長水路）のタイムに修正する。
- （25mプール（短水路）のタイムの場合には50mにつき1秒をプラスする）

7. 入賞校の決定

順位により得点をし、合計点で決定する。1位11点、2位9点、3位8点……10位1点とし、（リレー種目は、その倍得点）同点の場合、次の手順で順位を決定する。

- (1) リレー種目による得点の多い学校
- (2) 入賞者の多い学校（リレー種目は4人とする）
- (3) 1位の数
- (4) 2位の数（以下10位までこれにならう）

8. 表彰

- (1) 個人種目 各種目上位3位まで賞状を授与。
- (2) 団体総合 男女とも6位まで賞状を授与。なお、優勝校には優勝旗・楯を、準優勝校にはカップを授与する。またリレー種目の優勝校にも楯を授与する。

9. 競技規定 2022年度 (鰐)日本水泳連盟競泳競技規則を適用する。

10. その他

- (1) 当日の申込変更は認めない。ただしプログラム編成ミスや印刷ミスの場合は除く。
- (2) 競技役員（学校の引率者）がいない場合には、選手の出場を自動的に停止させる。
- (3) 大会参加校は、選手・役員とも開・閉会式に参加する。大会総務（本部）に無断で参加しなかった場合、本大会での記録を抹消し、次回の大会から参加を認めない。
- (4) 本大会において県大会の標準記録を突破できなかった場合に、監督に説明を求めることもある。
- (5) 標準記録、申込書の様式については、別紙を必ず参照すること。（別紙）
- (6) 申込書には必ずフリガナをつけること。
- (7) 中学生としてふさわしくない行動などについては、大会総務により厳重に注意し、それでも改善されない場合は、出場停止とする。

11 安全対策

大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃木県中学校体育連盟「危機管理マニュアル及びEAPシート」に則り適切に対応する。また、新型コロナウイルス感染拡大予防に関しては、栃木県中学校体育連盟主催事業「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。